

—ハンドボール部—



- 体育会名: 関西学院大学体育会ハンドボール部
 - 創部年: 1946年(昭和21年)
 - 2025年度会員数: 59人(4年13人、3年13人、2年15人、1年18人)
-
- 同窓倶楽部名: 関西学院大学体育会ハンドボール部同窓倶楽部
 - * 関西学院同窓会 公認団体
 - 同窓倶楽部通称: ハンドボール部 OBOG 会
 - 設立年: 1975年(昭和50年)
 - 会員数: 404人(男性303人、女性101人)
 - * 物故者含む

1946(昭和21)年に創部され、同年12月21日に日本初の東西対校戦、早大との早関ハンドボール定期戦が西宮第一球技場で行われた。59年の定期戦は初めてのナイトゲームであった。当時白いボールが使われていなかったため、白くペイントしたボールが使われた。

60年6月26日にルーマニアのナショナルチームと対戦した。当時は11人制で6年連続全国制覇を達成し黄金時代を築いた。7人制移行後の64年インカレ3位をはじめ、関西制覇も数回果たしたものの、74年には2部へ転落しその後低迷した。

80年には7年ぶりの1部復帰を果たしたが、その後何度かの2部落ちという我慢の時代が続いた。しかし、98年に1部復帰後は関西リーグでの成績を確実に上げている。2020年からのコロナ禍では、活動が思うようにできない時期もあったが、24年には55年ぶりとなる関西制覇を達成、インカレ3位まで昇りつめた。続く25年には61年ぶりの西日本インカレ優勝を果たした。

女子部は長期に渡り2部に低迷していたが、14年に1部復帰を果たし、その後、関西リーグ2位、インカレ8位など着実に力を付け、25年には1978年の創部以来の快挙となる西日本インカレ準優勝を果たした。

ハンドボール部 部史 編集担当者 野崎 剛史

(H14 商学部)